

## 応援します! お母さん・働く女性



幼い子どもと女性の笑顔ほど魅力的なものはありません。子どもの笑顔は無心の魅力です。無心の笑顔には、実に人の心をつかむ不思議な力があります。

大人になると、こういう無心というものはなかなか持てなくなるのですが、時々子どものような笑顔を見せる人に出会うことがあります。例えば、最近「無農薬・無肥料で栽培するりんご」で有名になった木村秋則さん。この人の笑顔の背後には実は深いエピソードがあります。

木村さんは「無農薬・無肥料」でりんごを作りたいと発心し、実際に11年間、極貧と周囲の白眼視の中で辛酸

## 自分も周囲も幸福にする「笑顔の効能」



をなめます。追い詰められて首をつろうと山に入つたところ、りんごの木に出会い、一つの悟りを得て生還、そこから起死回生、成功の道が開けています。

人生の地獄を体験した人の笑顔が、実に不思議なほど無心に

見えます。幼い子どもにはない、深みのある無心です。

そもそも笑顔には大きな力が秘められています。例えば家庭において、お母さんの笑顔と笑い声は、家の中にポッと灯りをともすような温かいエネルギーを放射します。笑うと、口から指3本分のところの神経を刺激して快樂ホルモンを分泌し、体の緊張を緩める作用があるのだそうです。同時に、周辺の人の緊張をも緩める力があるように思えます。

誰の人生にも辛いこと悲しいことがないはずはありませんが、それらをむしろ心の糧にして、より深みのある笑顔を持ち続け、周囲をも幸福にできる、そういう魅力のある大人でありたいものです。

**柏原も同様の危機**

近畿では奈良県御所市と上牧町が早期健全化団体になることが確定。大阪府内では、一九年度決算による試算で守口市と泉大津市が早期健全化団体移行の危機

だつたが、両市とも財政調査

# 泉佐野 財政破綻一步手前

## 市政の改革 市民の「本気」が不可欠



地道な借金返済の努力を続けてきた泉佐野市だが、ついに破綻一步手前の「早期健全化団体」になることが確定した(写真=同市市政委員会)

泉佐野市は、財政破綻一步手前の「早期健全化団体」となることが確定し、開会中の市議会に財政健全化計画の素案を提示した。実は、柏原市もまた「破綻予備軍」なのだ…。

二年前に成立した地方公団体となることが確定し、開会中の市議会に財政健全化計画の素案を提示した。実は、柏原市も政状態の悪い自治体を、破綻予備軍「なのだ…」。だから本格施行された。

と、その手前の「早期健全化団体」に分け、財政再建を進めようというものの、今年度

と、その手前の「早期健全化団体」に分け、財政再建を進めようというものの、今年度

団体となることが確定し、開会中の市議会に財政健全化計画の素案を提示した。実は、柏原市も政状態の悪い自治体を、破綻予備軍「なのだ…」。だから本格施行された。

## 柏原も同様の危機

泉佐野市は関西空港の開港で収支が大幅に増えることを見込み、多額の借金をして住宅造成や市立病院の建替へ、下水道整備事業などに約一四二〇億円を先行投資してきた。しかし企業誘致が進まず、人口も伸び悩んだため十分な税収を得られず、危機的な財政に陥った。

○四年には財政非常事態宣言を出して、職員削減や

ごみの有料化などで財政再建に取り組んできた。当初約八億円にもなつていて、普通会計の單年度赤字を昨年度は四〇〇万円の黒字にすることなく、地道な借金の返済を進めてきたが、四三〇億円規模の普通会計に対し、累積赤字はいまだ約一三五〇億円にのぼる。

泉佐野市は、平成二〇年度決算で、市全体の赤字比率が二六・四二%と、国との基準二六・四二%と、国との基準二七・四四%を上回ったばかり、財政規制に対する懸念が高まってきた。同法は、早期健全化団体となつたその年度中に財政

示す将来負担比率も三九

三・五%と国の基準(三五〇%)を上回る。

同法は、早期健全化団体となつたその年度中に財政

## はまうら佳子の元気が出るコラム

行きつけの喫茶店でいつものように紅茶とケーキを楽しんでいたら、これまたつまらない女性の女性と話が弾みました。店の女主人が、わたしが市議員に当選したことを伝えると、「思い出した! あのボスター写真の先生ですね。」



わたくしが手を振り上げてニッコリ微笑む写真は、数ある選挙ポスターの中でも印象的で、「笑顔がものすごく可愛かった。あの笑顔でこれから頑張ってほしい」と言ってくれました。正直、うれしかったです。

いうまでもなく、自然な笑顔は人間関係をつくるうえで重要な要素です。お駕籠様

も「無財の七施」の教えで「和あるが、いつさいおまきなまづく推進にすぎないのに『民主党の〇〇〇です。』と連呼法の違反があるが、いつさいおまきなまづくからだちが悪い。前回は『郵政民営化』今回は『政策交渉』

▼柏原市議選では、公認ではないマナーで接する)、「心

施」(相手を思いやる心)、「床座施」(自分を後回しにして相手を優先させる)、「房舎施」(心から喜んでもらえる

よう相手をもてなす)です。みんながこの「七施」を実践したら、世の中はきっと暮らしやすくなります。

## パトロール

### みなさまの声 募集中です。



夢ある柏原を  
共につくるため、みなさまの声をお聞かせください。

#### ■はまうら佳子後援会

〒582-0026 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号  
電話 977-5502/FAX 977-8782  
[info@yoshiko-hamaura.com](mailto:info@yoshiko-hamaura.com)

ご希望の方には、今後この新聞を複数部お送りします。上記までFAX、メール等で必要数をお知らせください。

健全化計画を策定することを定めており、泉佐野市が議会に提出した計画の素案によれば、今後二〇年間で職員の三割近い二〇〇人の削減などを含む六四〇億円の収支改善を目指す。人件費の圧縮は当然だが、市民サービスの手数料や市の施設の利用料の値上がりで九億円の増収を図るとおり、市民サービス低下は避けられないだろう。

柏原市も例外ではなく、深刻な財政危機の自治体に変革を迫らないといけない、すでにそういう緊急事態となつている。

府には多い。柏原市も例外ではなく、深刻な財政危機になつて身の回りに目を凝らし、市長や市議会に意識を高め、組織としての意識を高めたい。支援者の声を聞き入れて走り出した一週間も、私ほんとのことを知つたが、戦いだったが、クリーンな選挙をまつとうで

今般の柏原市議選は

四年前に同じく総選挙

とだらり、民意とい

う名の人的な風をも

ろに受け取る結果となつた▼候補者の訴える政

策や理念がどうのでは

なく、その時々の「風」によつて当選が大きめに左右されるというのはちよつと空恐ろしい気がする。しかも単純なワンフレーズで、「風」がさらりと吹き飛ばされてしまうからだ。

私は、このままでは、

どちら方が悪い。前回は「郵

便選挙法の違反

が、いつさいおまきなまづくからだちが悪い。前回は「郵政民営化」今回は「政策交渉」

は、公認ではないマナーで接する)、「心

施」(相手を思いやる心)、「床

座施」(自分を後回しにして相手を優先させる)、「房

舎施」(心から喜んでもらえる

よう相手をもてなす)です。

みんながこの「七施」を実践したら、世の中はきっと暮らしやすくなります。